

岐阜県人材チャレンジセンター	北川	058-278-1149
株式会社ファミリーマート	出家	03-3989-7735

県とファミリーマートが若者の就職支援で連携 ～ ジンチャレ!とファミマが連携して就職支援事業を展開 ～

県と、コンビニエンスストア大手のファミリーマートは、若者の就職支援事業を共同して実施することに合意し、次のとおり基本合意書を交換しますので、取材をお願いします。

県は、ファミリーマートの筆頭株主である伊藤忠商事との間で「岐阜県における企業の支援及び共同取組に関する包括的提携」を締結(平成16年4月21日)しており、本件は、その具体的な共同取組の一つである。

県では、県人材チャレンジセンター(ジンチャレ!)を拠点にして若者の就職支援を展開しているが、若者が多く集まるファミリーマートの店舗(県下に85店舗)でジンチャレ!の広報を行うほか、ファミリーマートの店舗スタッフ養成システムを活用して、若者の就職基礎能力を高める研修を実施する。

一方、ファミリーマートでは、ジンチャレ!と連携することで、嘱託店長やフランチャイズオーナーに成り得る若者を発掘・育成していく。

「岐阜県における若者の就業支援に関する基本合意書」交換式及び記者説明

【日時】11月16日(水)14:00～15:00

【場所】産業労働部長室(県庁10階)

【出席者】県:豊田良則(産業労働部長)

株式会社ファミリーマート:高橋商太(取締役常務執行役員)

伊藤忠商事株式会社:泉 知己(名古屋支社企画開発室開発チーム長)

【具体的な連携事業】

(1) 若者の職業能力開発

- ・ファミリーマートの店舗スタッフ養成システム(ストア・スタッフ・トータルシステム)を活用して、若者の就職基礎能力を高める研修カリキュラムを開発。
- ・12月から、「実践!ビジネスマナー講座」として、挨拶、身だしなみ、販売心得など社会人としての基礎研修を実施(本年度5回程度)。

(2) 若者の雇用機会の創出

- ・意欲のある若者をファミリーマート直営店の嘱託店長に採用し、店舗経営を学んだ後に加盟店オーナーとして独立できるよう支援する制度を創設。

(3) 広報事業

- ・若者が多く集まるファミリーマートの店舗(県下に85店舗)でジンチャレ!の広報を実施。

ジンチャレ!(岐阜県版「ジョブカフェ」)の概要

- ・県下5圏域ごとに7拠点を設置。本部は、ジンチャレ!岐阜(県シンクタンク庁舎2階)
- ・県下に5万人(若者の7人に1人)と推計されるフリーター、若年失業者等を対象に、カウンセリングから職業紹介に至るサービスをワンストップで提供。
- ・利用実績
平成17年度(9月末現在) 延べ利用者:19,565人、登録者:6,828人、進路決定者数2,705人
平成16年度 延べ利用者:18,651人、登録者:9,532人、進路決定者数2,487人

ファミリーマートの店舗数(平成17年11月15日現在)

- ・国内に6,565店舗、うち岐阜県内は85店舗。
- ・海外(5ヶ国)に5,364店舗。